

平成 20 年 12 月 18 日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

外国為替証拠金取引 (FX) ビジネスの進捗について

当社は、2008 年 4 月 1 日に株式会社マネックス FX(旧トウキョウフォレックス株式会社、代表取締役社長 工藤 恭子、以下「マネックス FX」) を子会社化して以来、当社グループ内に外国為替証拠金取引 (以下「FX」) 専門会社を持つことによる新しい FX ビジネス戦略を展開してまいりました。このたび 2008 年 11 月末までの進捗状況を下記の通りまとめましたので、お知らせいたします。

記

1. 進捗の概要

(1) マネックス証券株式会社による FX サービス

マネックス証券株式会社 (代表取締役社長 CEO 松本 大、以下「マネックス証券」) では以前より FX をお客様の資産運用に欠かせない投資商品と位置づけ、2003 年より FX サービスを提供してまいりましたが、本事業年度においてはサービスを見直し、2008 年 11 月 10 日より新サービス「FX PLUS」の提供を開始いたしました。新サービスでは、手数料を従来サービスから大幅に値下げし、取扱い通貨ペアも 12 種類へ拡充、証券総合取引口座からシームレスに FX 画面に移動可能なシングルサインオンを可能とするなど、一層良質なサービスを提供しております。

なお、従来のサービスは 2009 年春を目処に全て終了予定であり、2008 年 11 月末において、取引金額の約 80%が新サービスにおける取引によるものとなっています。

マネックス証券では、総合的な資産運用および分散投資のための外国為替の一商品として「FX PLUS」を位置づけ、今後とも提供してまいります。

(2) マネックス FX による FX サービス

マネックス FX は FX 専門会社として、FX を希望する初心者からデイトレーダーまで幅広いニーズにお応えできるサービスを提供しております。インターネット取引は手数料が無料、またお客様の投資スタイルに応じて、レバレッジは約 1 倍から約 135 倍 (2008 年 12 月 18 日時点) まで選ぶことが可能であり、専門会社ならではの為替情報も提供いたします。

マネックス FX では、FX を専門に希望されるお客様層向けに、幅広い商品・サービスと迅速なアクセス環境を提供してまいります。

(3) マネックス FX による ASP サービス

マネックス FX は FX の ASP (Application Service Provider) サービス提供会社として、2008 年 11 月 10 日よりマネックス証券に「FX PLUS」にかかるシステム基盤や関連サービスを提供しており、外国為替のカバレッジ収益を当社グループ内に計上しております。この結果、マネックス FX は 2008 年 11 月の月次業績において最終利益が単月で黒字となりました。

2. 今後の展望

マネックス証券およびマネックスFXは、それぞれの顧客層に対し認知度を高め、各社における取引の稼動を促進してまいります。

さらにマネックスFXにおいては、より高度なリスクマネジメント手法の導入によりカバレッジ収益の拡大を目指すとともに、グループ外におけるASPサービス提供を検討し、FX専門事業において十分な収益を確保できる事業基盤を築いてまいります。

(ご参考)

マネックス FX の 2008 年 11 月月次業績

	金額 (千円)
営業収益	90,134
経常利益	4,934

(注) 月次業績は未監査であり、一部正規の決算手続きをとっていないものが含まれております。

以上

【お問合せ先】

マネックスグループ株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション担当 久保田・福井 電話 03-6212-3750